



ほほえみ 8月



園庭の木々から、セミたちのにぎやかな大合唱が聞こえ、夏真っ盛りです。
暑さに負けず、しっかり食べて、のりきってほしいです。

8月の予定

日	曜日	講座名	講座内容
8月5、19日	土	土曜開放	午前(9:30~11:30) 午後(13:00~17:00)
8月8日	火	異年齢児サロン	サイコロトーク
8月17日	金	子育て相談	家庭相談支援員 村尾由子先生に 来ていただきます(10:00~11:30) インターンシップ受け入れ
8月22日	火	異年齢児サロン	スキップサロン(親子ヨガ)
8月2、4、9、 18、23、25日	水・金	プール開放	10:00~11:30 布パンツまたは水遊び用紙パンツ・タオル
<p>★プール開放についてのお願い★(7月25日(火)サロン後・7月28日(金)も予定しています) ビニールプール・たらい・バケツ・水遊び用玩具等を用意しています。 大きいプールはおむつのとれているお子様用に使用しますのでご協力お願いします。 おむつをしているお子さんは個別のたらいのみ入って遊べるようにしたいと思います。</p>			



転んだ時に手をつかない(保護伸展反応)

高い高い、肩車、ゆさぶり、はいはいなどの動きをよくするとよいそうです。この力が育っていないお子さんは高い所がこわかったり、転んだときに手をつかないという状態になります。

土踏まず未形成

通常は3歳以降に形成され、つま先と踵の間にできる骨のアーチ

扁平足は運動能力が弱いとは一概に言えない。アーチがクッションの役割をして衝撃を和らげるので、アーチができていない子どもさんは疲れやすい。



手の不器用さ

親指と人指し指で物をつまむのは大体1歳ぐらいでできはじめるが、全身運動ができていない子どもはつまむことが苦手な場合があります。運動発達は中心から末端へ、上から下へ、屈曲優位から伸展優位へ発達していきます。年齢に応じた全身を使って体を動かすことが大切であるとされています。

※昔から「外で元気に遊ぶ」といわれてきたのは、体の基礎が自然に育つ意義があったからだと思います。

ちよつとひといき



ツバメの巣の中に2羽の小さい黄色い口が見えます。でもそこにはお母さんらしきツバメはいなくて、もしかしたら餌をもらっていないのではないだろうか?と心配になりました。次の朝、お父さんツバメが一羽で餌を必死でやり、ほかのツバメが狙ってくるのを巣の端で守ったりしている様子が見られ、お父さんの努力にけなげさを感じたことがありました。夜、巣に止まって寝るのはお母さんツバメだそうです。誰に教えられた訳でもなく必死に我が子を守ろうとする姿に感動を覚えた出来事でした。